

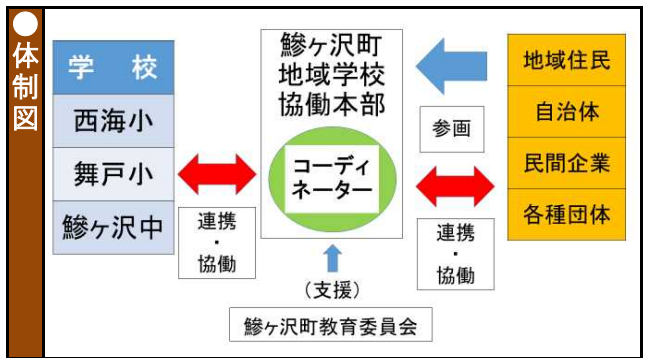
こんな活動です

チーム鯉ヶ沢でふるさとを愛する人づくりを推進！

青森県鯉ヶ沢町	●活動名	●関係する学校名
	鯉ヶ沢町地域学校協働本部	鯉ヶ沢町立西海小学校 鯉ヶ沢町立舞戸小学校 鯉ヶ沢町立鯉ヶ沢中学校

協働活動開始年度	平成 30 年度	関係学校数	3 校	のべ学級数	24 学級	のべ児童・生徒数	496 人
活動区分	学校支援活動					地域人材育成	
統括的な地域学校協働活動推進員等の数	配置人数	地域学校協働活動推進員等の数		配置人数		3人	
学校運営協議会	指定・設置日	ボランティアの数		延べ登録人数	企業・NPO等との連携	508人	有
参考URL	http://www.town.aiigasawa.lg.jp/						

●連絡先	鯉ヶ沢町教育委員会 教育課	☎ 0173-72-2111
------	---------------	----------------



●活動の概要・経緯

鯉ヶ沢町地域学校協働本部は、平成30年度に小学校2校、中学校1校にコーディネーターを1名ずつ配置し活動をスタートした。各校のコーディネーターは、地域や学校の実態に詳しいことから、学校の教育的ニーズを的確に把握し、幅広い地域人材の紹介や連携促進に取り組んでいる。また、定期的に教育委員会に出向き、自治体・民間企業・各種団体等からの情報や地域住民の要望等を確認し、学校と地域の橋渡し役となって活動している。活動は始まってまだ間もないが、次年度からの学校運営協議会の設置を契機に、学校が核となり過疎化や伝統芸能の継承者不足等、地域が抱える課題解決に向けた取組が期待される。

●活動の特徴・工夫

【地域学校協働活動としての特徴的な取組】

- 西海小学校・・・クラブ活動において地域住民が各種目（スポーツクラブ、グラウンドゴルフ、パソコン、茶道、料理）の講師となり活動を行っている。教員にとっては指導技術を学ぶ良い機会となるとともに、クラブ選択の幅が広がることから児童・保護者からも好評である。
- 舞戸小学校・・・読み聞かせグループによる授業前の各クラスでの読み聞かせや、地元農家を招いた総合的な学習の時間での農業体験等、地域の方々が講師となり取り組んでいる。読み聞かせグループにとっては、スキルアップを図る良い機会となっている。
- 鯉ヶ沢中学校・・・コーディネーターが中心となり職業体験の受け入れ先を見つけ、交渉・連絡等を行っている。また、地域住民が学校の庭の環境整備や定期的に図書室の整理などを行っている。職業体験は、町内の企業にとって自社をPRする貴重な機会となっている。
- 小学校・中学校共通・・・町無形文化財保存会による、地元民謡の「鯉ヶ沢甚句」の踊りの指導を受け運動会で披露している。

【実施に当たっての工夫】

- 各学校にコーディネーターの部屋を設置することで、学校とコーディネーターとの打ち合わせが日常的に行われ、学校のニーズに合った地域学校協働活動が効果的に行われている。また、教職員のみならず、幅広い地域住民等が気軽にコーディネーターの部屋に立ち寄ることができるように、学校及びコーディネーターがアットホームな雰囲気づくりに努めている。
- コーディネーターに携帯電話が貸与され、外部機関等との連絡・調整が迅速に行われている。
- コーディネーターが定期的に教育委員会に出向き、自治体・民間企業・各種団体等からの情報や地域住民の要望等を確認し、学校と地域の橋渡し役となっている。

●地域学校協働活動を実施しての効果・成果

学校と地域を繋ぐ窓口をコーディネーターに一本化したことで、コーディネーターを中心に学校・家庭・地域の距離が縮まり、地域学校協働活動の良さが表れてきた。また、活動を行っている地域住民（ボランティア等）も活動する楽しさや子どもと触れ合う喜びを感じることで、「地域の子どもは地域で育てる」という意識が地域住民の中に広がってきた。新たな動きとして、地域興し活動を行っている高校生が小学校の運動会に出向き、活動の補助や地域おこし活動のPR等を始めたことで、地域住民全体に「私たちの鯉ヶ沢町」を盛り上げていこうとする雰囲気が広がりはじめている。

●その他

地域人材を活用することで、教員だけでは指導できない茶道やパソコン等のクラブ活動、農業体験等、児童・生徒の貴重な体験活動が効果的に行われ、教職員の負担軽減にもなっている。また、地域にとっては、これからのまちづくりの後継者としての人材育成に期待が込められている。



が担ソ西
広当コ海
がす小
る等
。このク
ことでラ
、節活
児童動
の地（茶
選道
住民道
・民
・肢がパ



い継活舞
る者用戸
。とし小
として
の農合
的期体
待な学
が験。習
込め地
ら域時
れの間
て後